

DSD フォーマットファイル再生における PC 設定 (PlayBack Designs)

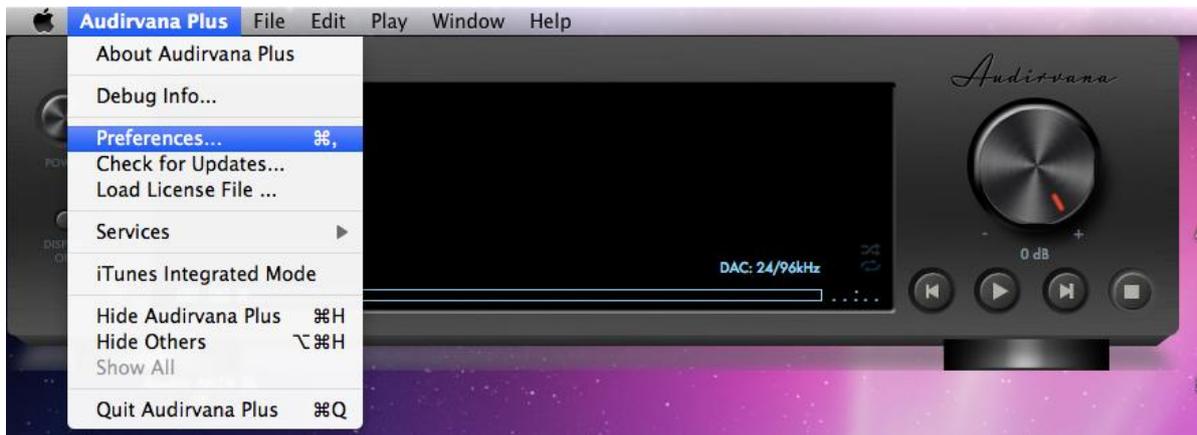
本機で PC と音楽メディア再生ソフトを使用する場合には MacOS と Audirvana Plus の使用を推奨します。

Audirvana Plus (Mac OS 10.6.6 or later)

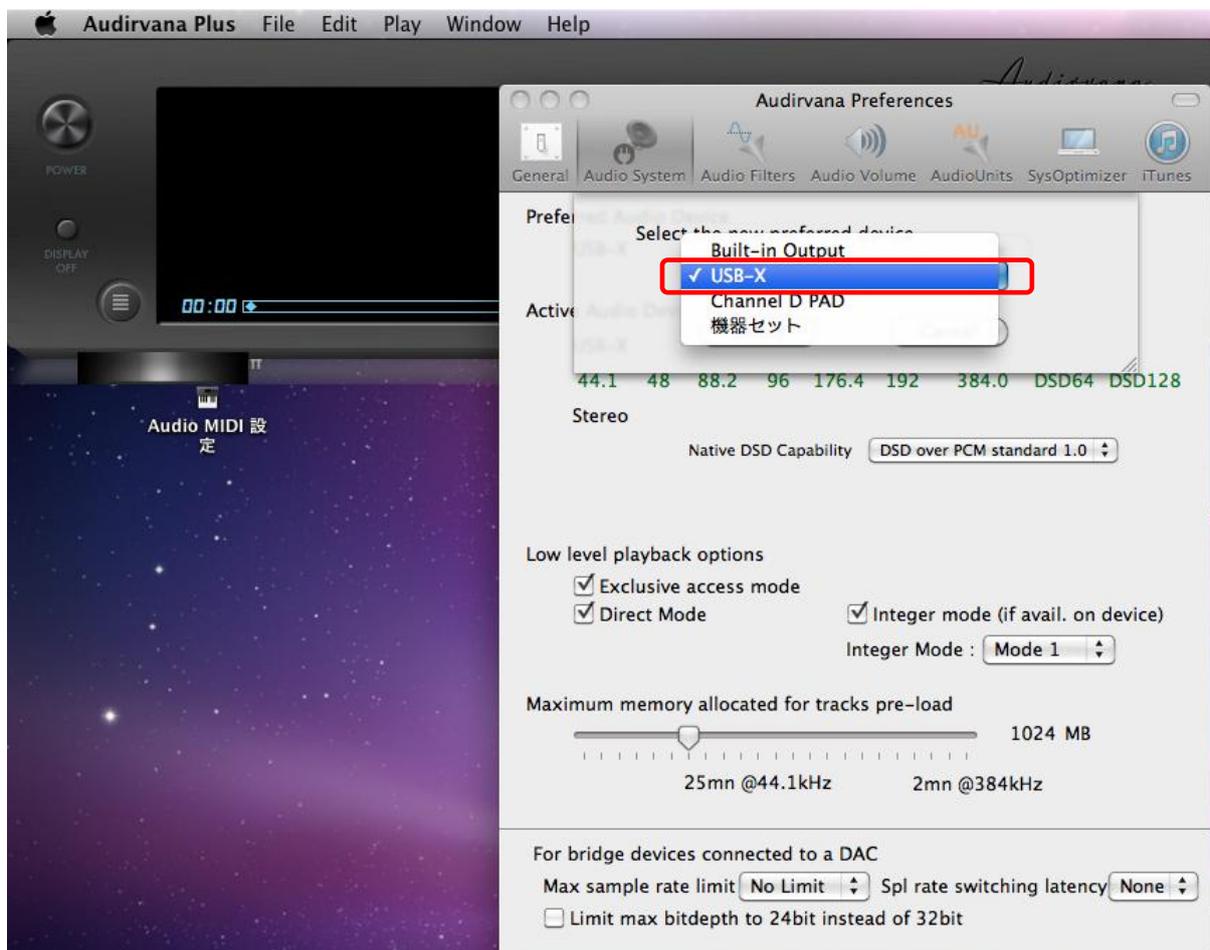
※下記の設定は Audirvana Plus Ver1.5.10 で行っています。Audirvana Plus 及び OS のバージョン等の違いによって画面表示や操作方法に若干の相違がある場合があります。

※下記は USB-X ST を接続する場合です。

1. 本機と Mac を接続し Audirvana を起動し、Preferences を選択します。

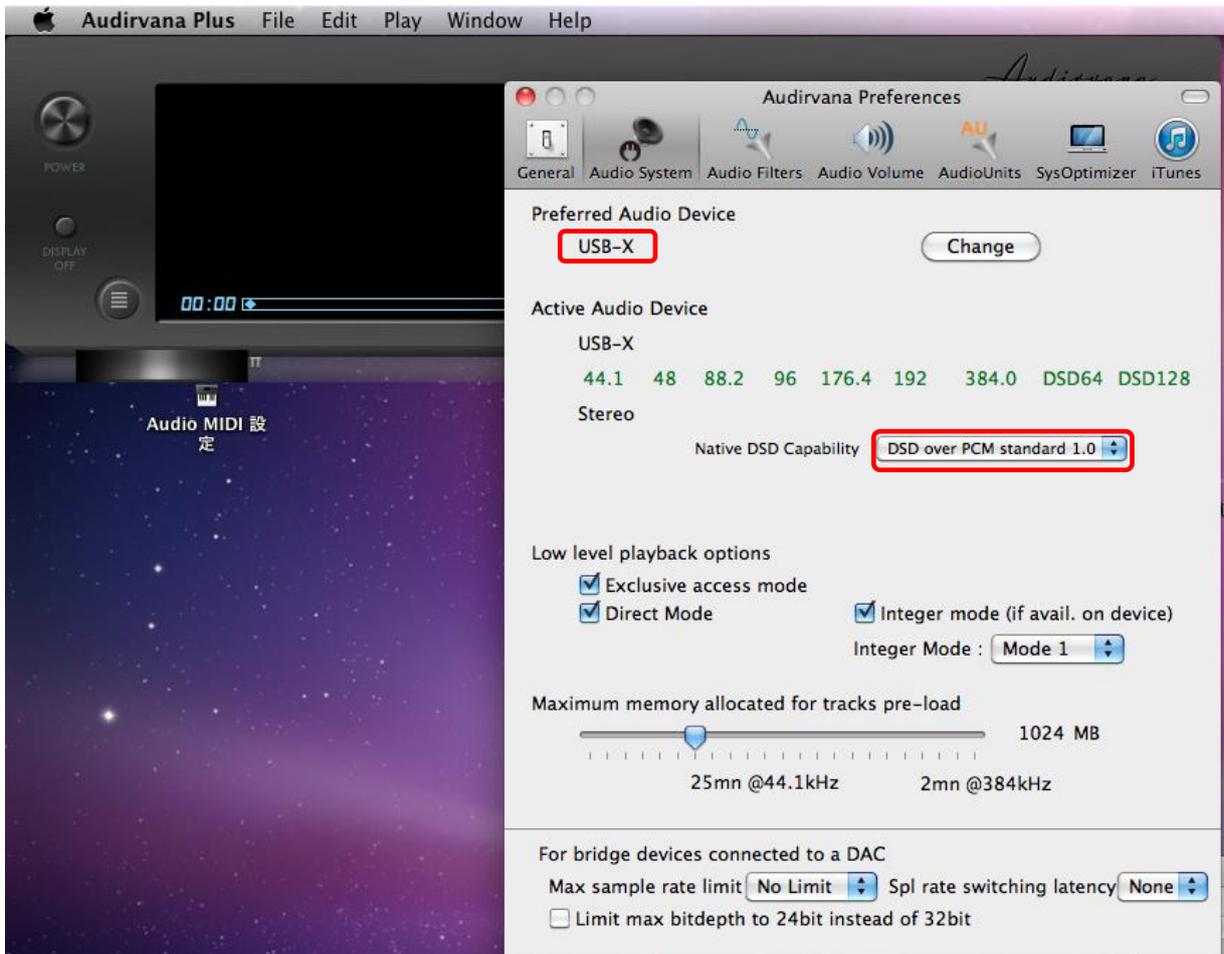


2. Audio System タブを選択、Preferred Audio Device の Charge をクリックし接続するデバイスを選択後、select をクリックしデバイスを決定します。

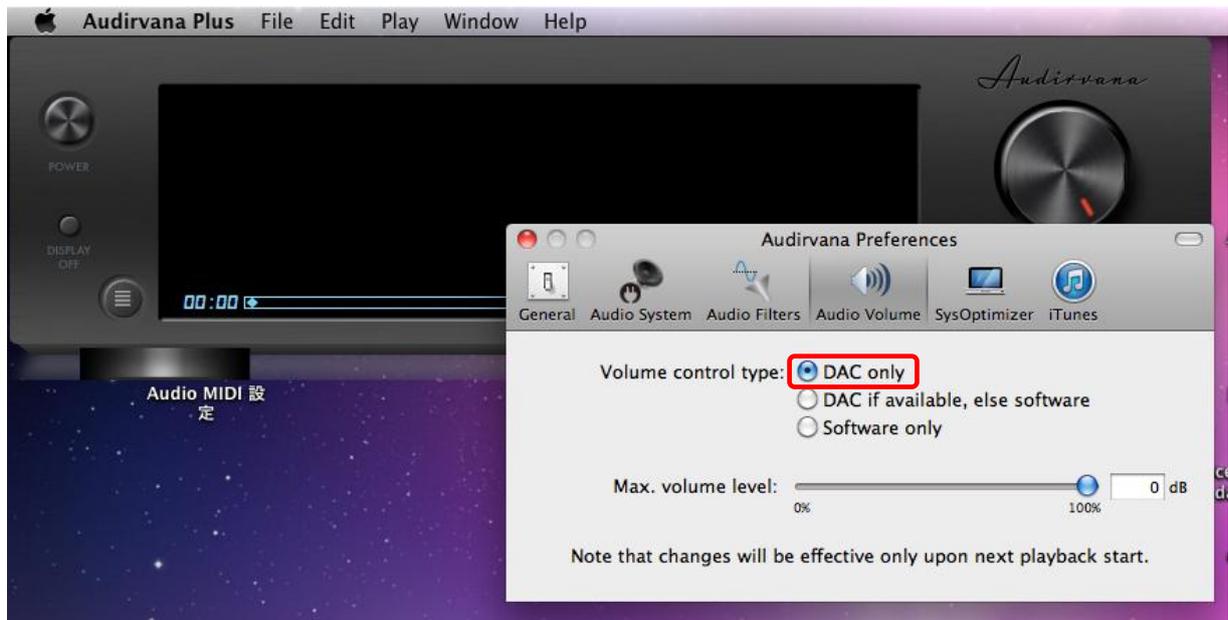


3. Preferred Audio Device に 2で選択したデバイスが選択されていることを確認します。

また、Active Audio Device の Native DSD Capability が「DSD over PCM standard 1.0」に設定されていることを確認します。



4. AudioVolume タブを選択し Volume control type が「DAC only」になっていることを確認します。



Audirvana の設定は以上で完了です。

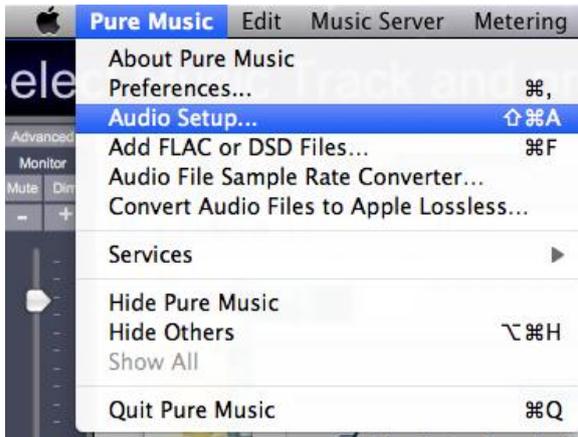
Pure Music (Mac OS)

※下記の設定は Pure Music 1.89g R3 で行っています。Pure Music 及び OS のバージョン等の違いによって画面表示や操作方法に若干の相違がある場合があります。

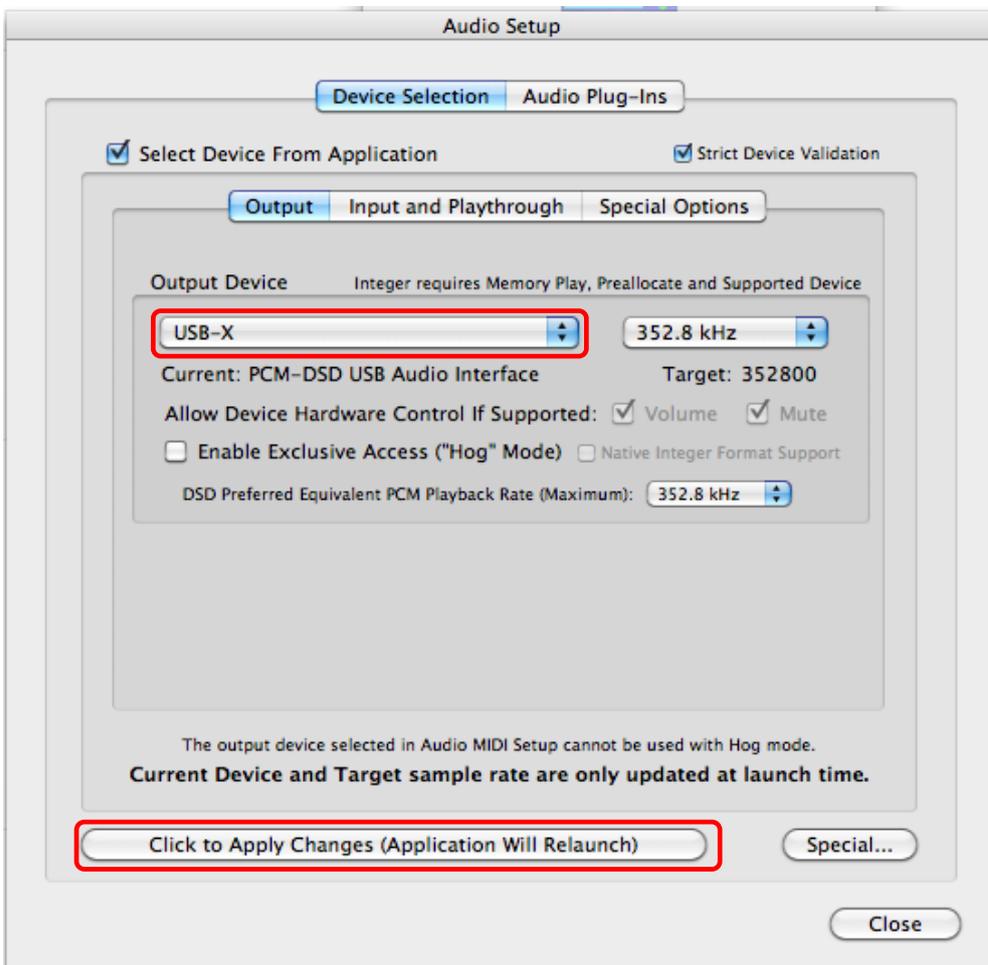
※下記は USB-X ST を接続する場合です。

1. Pure Music 初期設定

- 1) 本機と Mac を接続し Pure Music を起動します。Pure Music と同時に iTunes も起動します。
- 2) 左上の Pure Music タブ→Audio Setup を選択します。



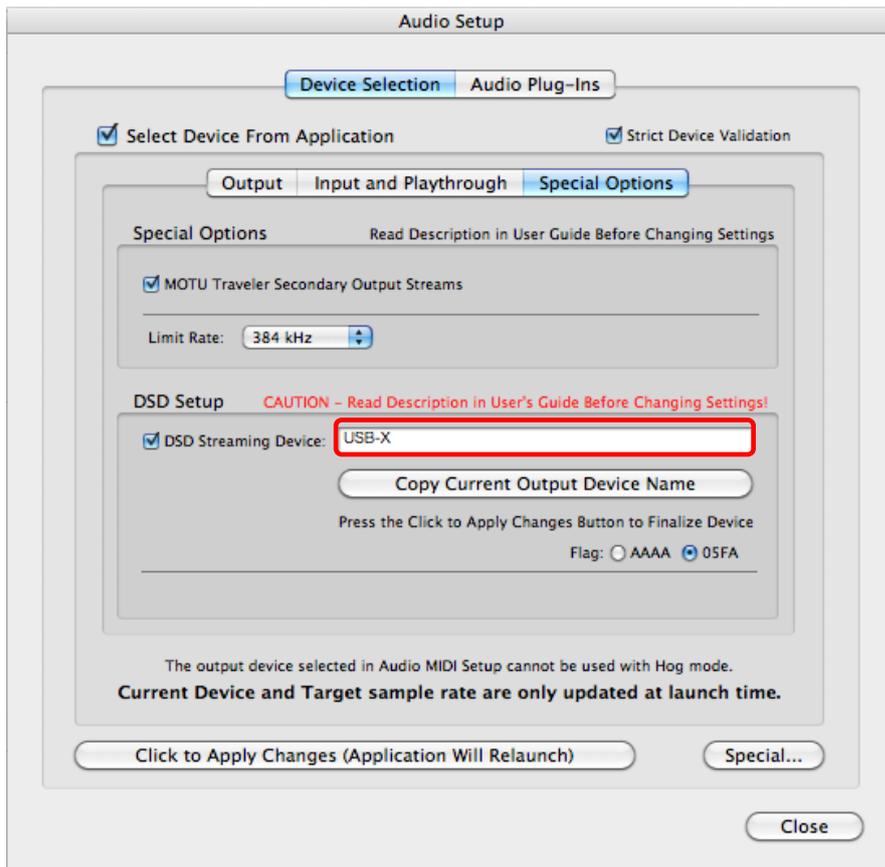
- 3) Device Selection→Output タブを選択し、Output Device の項目で接続するデバイスを選択、Click to Apply Changes (Application Will Relaunch) をクリックすると、Audio Setup メニューが閉じます。



- 4) 再度、Pure Music タブ→Audio Setup を選択します。Output Device の Current に 2)で選択したデバイスが表示されていることを確認します。



- 5) Special Options タブを選択します。DSD Setup の DSD Streaming Device に 2)で選択したデバイスが表示されていることを確認します。



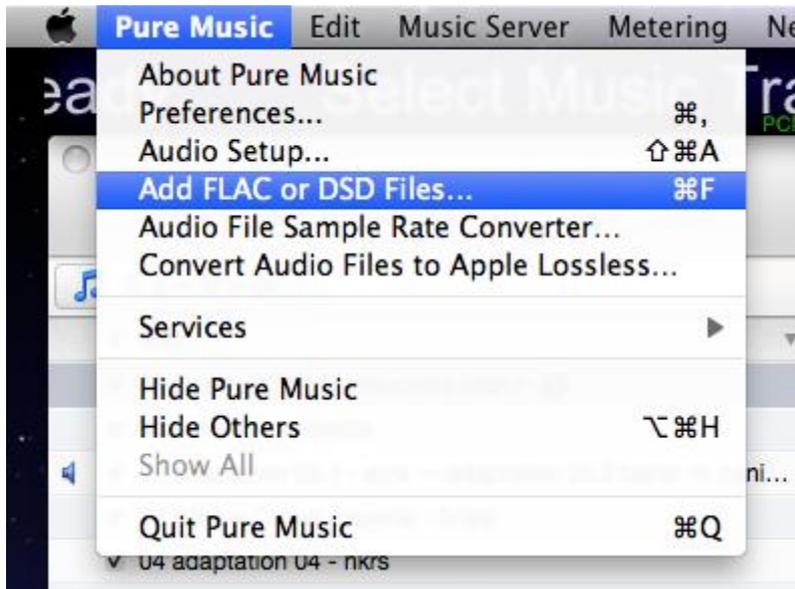
※表示されていない場合

Copy Current Output Device Name をクリックした後 Click to Apply Changes (Application Will Relaunch)をクリックします。Audio Setup メニューが閉じられますので再度、Pure Music タブ→Audio Setup を選択し、Special Options タブを選択します。DSD Setup の DSD Streaming Device に 2)で選択したデバイスが表示されていることを確認します。

Pure Music の設定は以上で完了です。

2. DSD 音楽ファイルフォーマットの追加方法

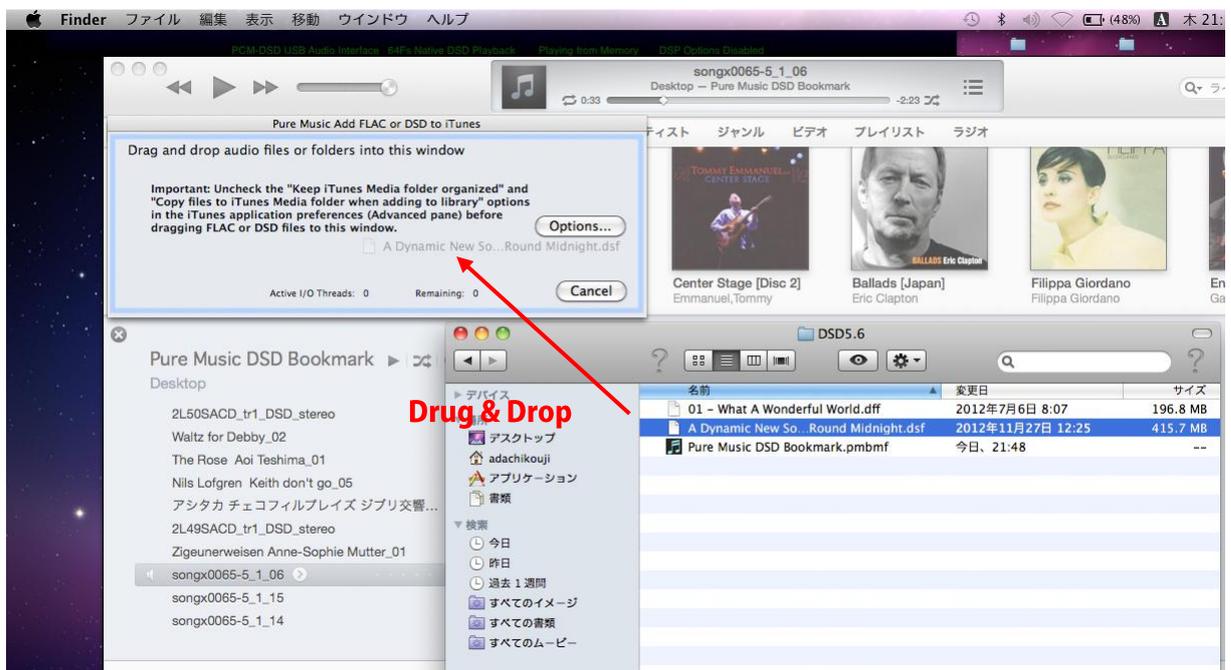
1) 左上の Pure Music タブ→Add FLAC or DSD Files ...を選択します。



2) 「Pure Music Add FLAC or DSD to iTunes」と表示された別ウィンドウが表示されます。

お手持ちの DSD ファイルフォーマットの音楽ファイルを表示された別ウィンドウにドラック&ドロップします。
iTunes のライブラリに音楽ファイルがインポートされます。

※ファイルが重たいためインポートには時間がかかります。



foobar 2000 (Windows 7, 8)

foobar2000 での DSD ネイティブ再生は各コンポートメントの追加を行うことにより可能です。下記の手順により各コンポートメントをダウンロードし、設定を行ってください。

※下記の手順は foobar2000 をインストール後に行ってください。

※下記の設定は foobar v1.2.9 で行っています。foobar2000 及び OS のバージョン等の違いによって画面表示や操作方法に若干の相違がある場合があります。

※foobar2000 の HP (<http://www.foobar2000.org/>)から最新版のダウンロードが可能です。

1. AISO4ALL インストール

- 1) <http://www.asio4all.com/>にアクセスし、「ASIO4ALL 2.10 - English」をクリックし、ASIO4ALL ドライバーをダウンロード。ダウンロードした ASIO4ALL_2_10_English.exe をインストールしてください。
※バージョンアップにより、表記は更新されます。



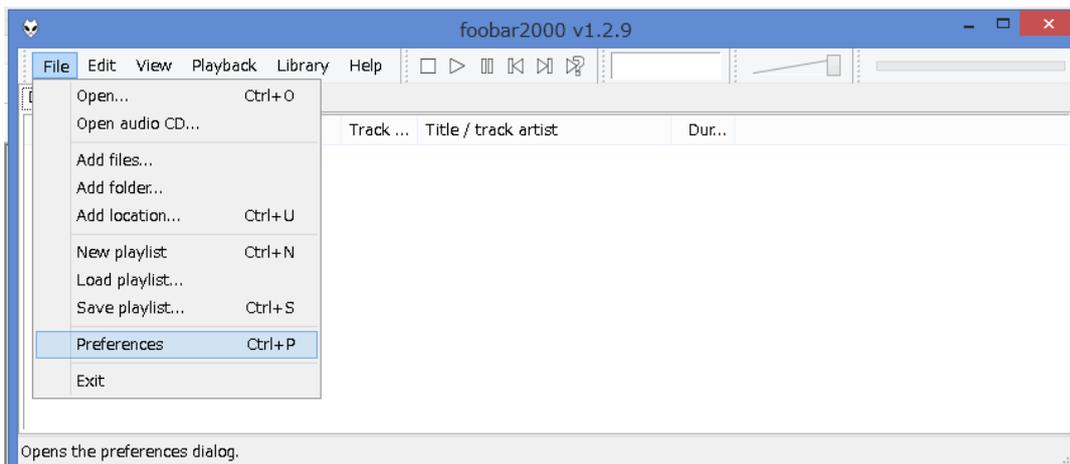
2. foo_out_asio コンポートメント追加

- 1) <http://www.foobar2000.org/components> にアクセスし、ASIOsupport2.1.2 をクリックします。
※バージョンアップにより、表記は更新されます。

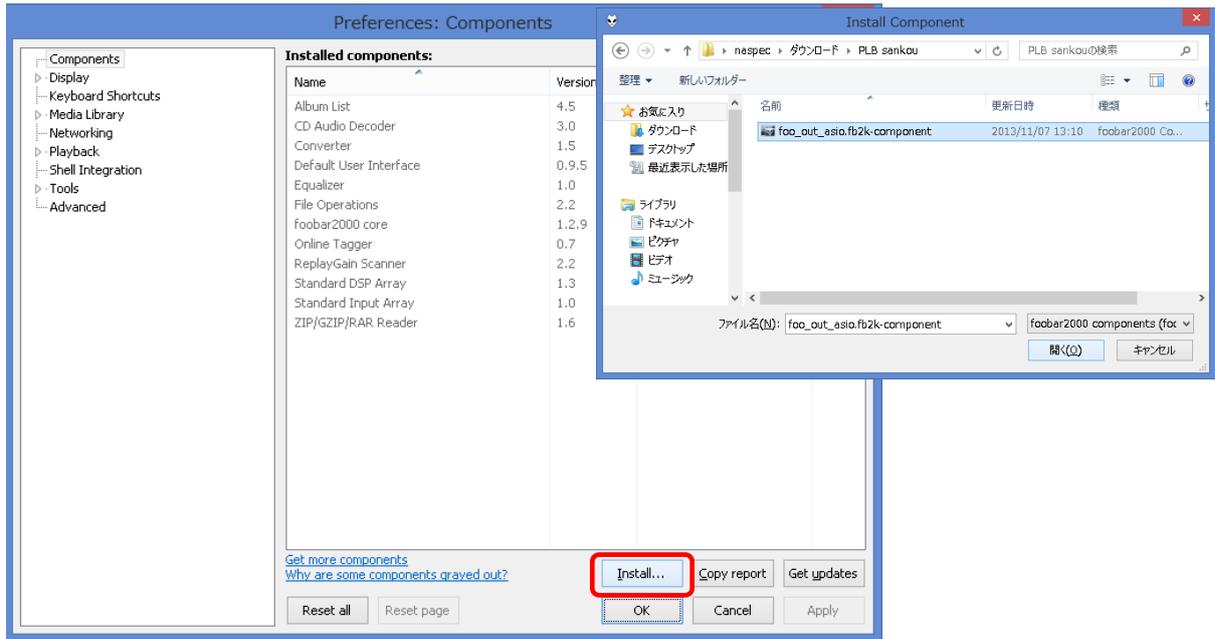
AdPlug decoder 1.44 Tags: decoder	2013-05-07	Adds decoding support for all Adlib FM chip formats supported by the AdPlug library. ...
Album list panel 0.3.5 Tags: Columns UI panel, media library viewer	2009-06-14	A Columns UI panel version of album list. Allows you to browse your music library in a hierarchical structure.
ASIO support 2.1.2 Tags: output	2012-06-06	Provides ASIO output support. ...
Audio CD Writer 3.0.3 Tags: audio cd	2011-02-24	Allows you to burn audio CDs from any of supported audio formats, through context menu commands. ...

- 2) 画面下部の Links /Download より、foo_out_asio.fb2k-component をダウンロードします。
※バージョンアップにより、ファイル名は更新されます。

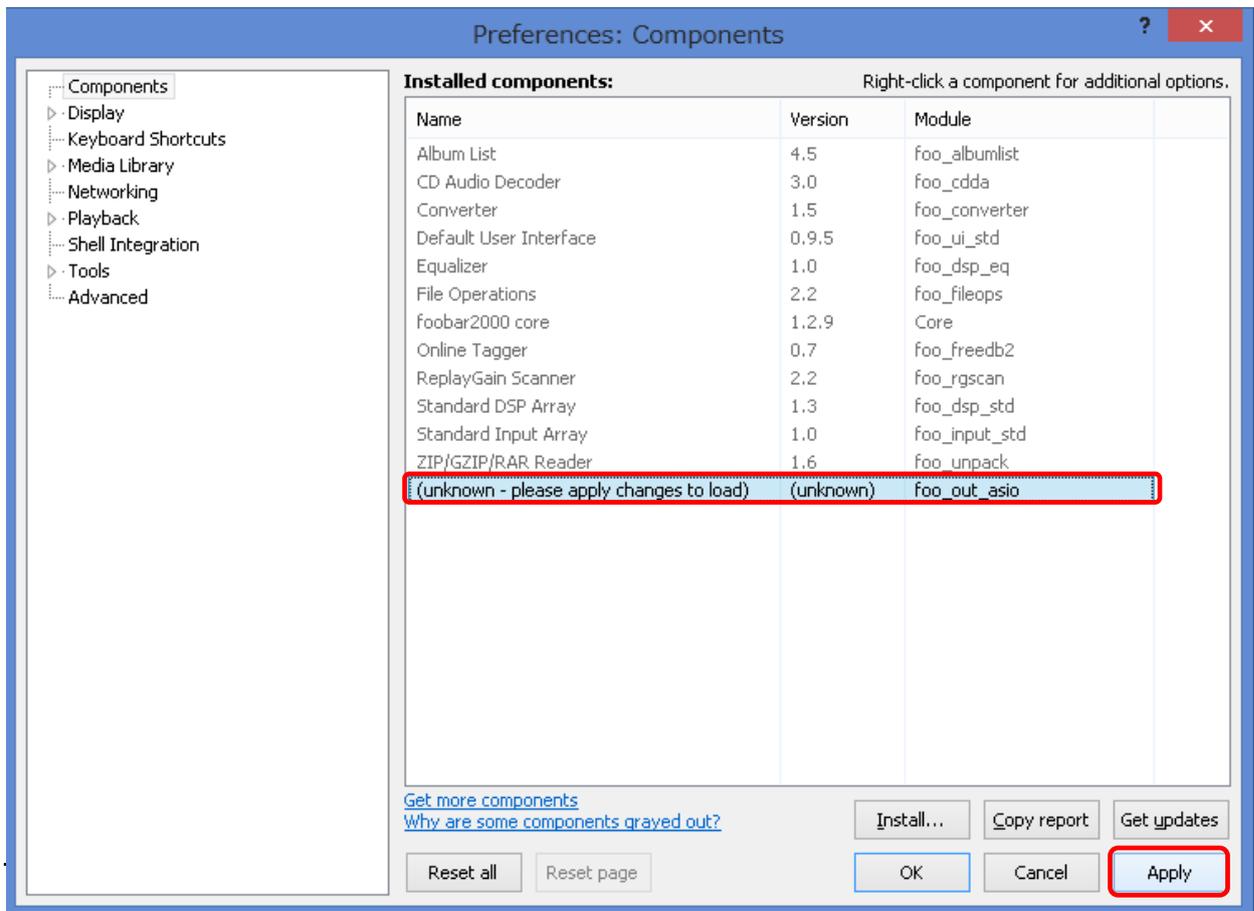
- 3) foobar2000 を起動し、File/Preferences をクリックします。



4) Preferences ウィンドウが開きますので Components をクリックした後、右下の install...をクリックしダウンロードした foo_out_asio.fb2k-component を選択し、ファイルを開きます。

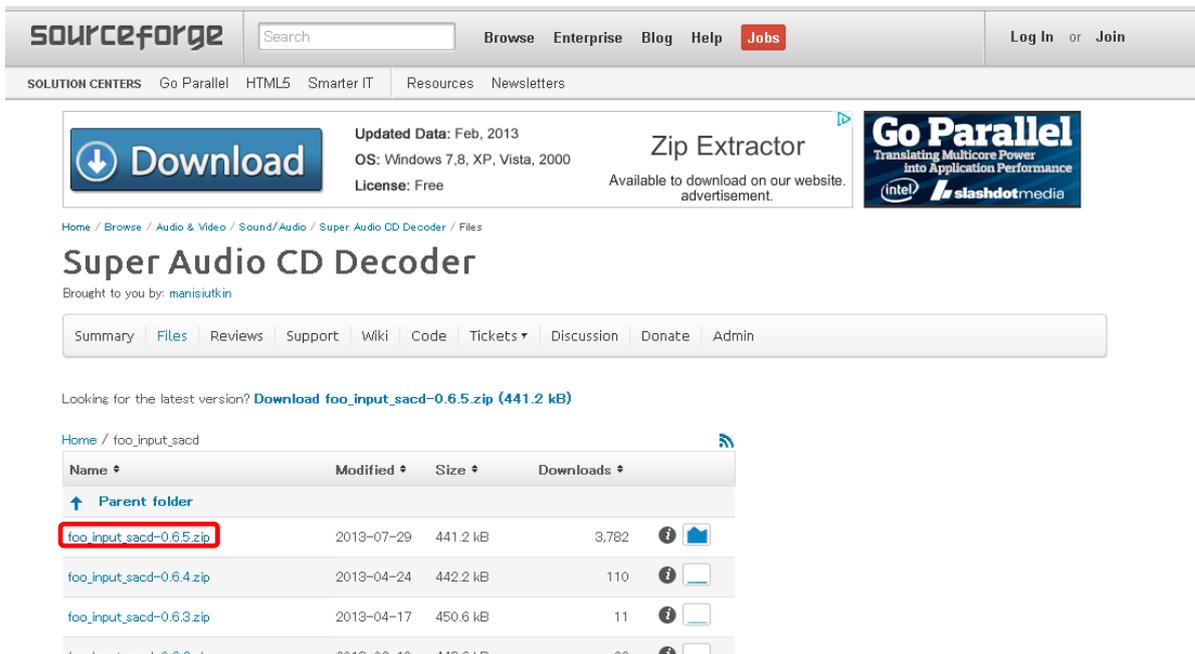


5) Installed components のリスト内に、Name (unknown - please apply changes to load) /Module - foo_out_asio というコンポーネントが表示されるので、選択し Apply をクリックすると、foobar2000 が再起動されます。



3. foo_input_sacd の追加

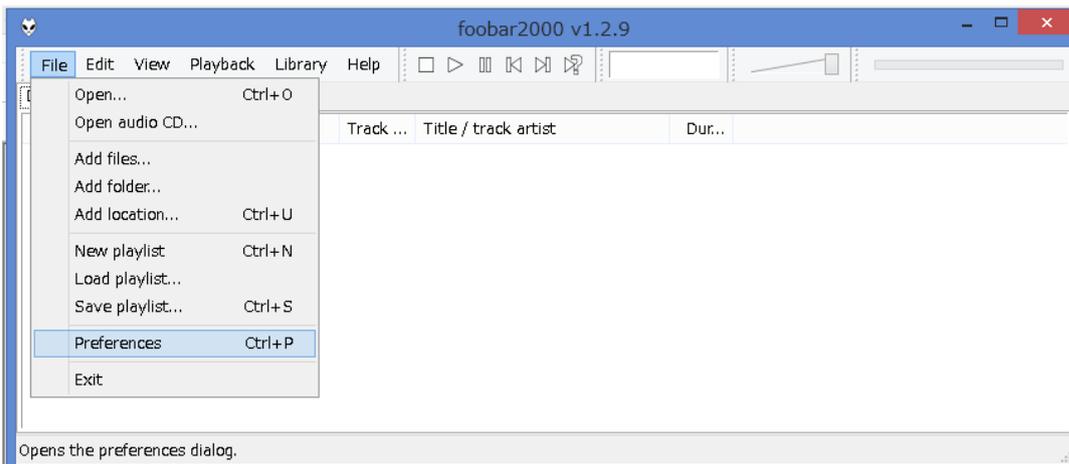
- 1) http://sourceforge.net/projects/sacddecoder/files/foo_input_sacd/ にアクセスし、foo_input_sacd-0.6.5.zip をクリックしファイルをダウンロードします。
※バージョンにより表記は更新されます。



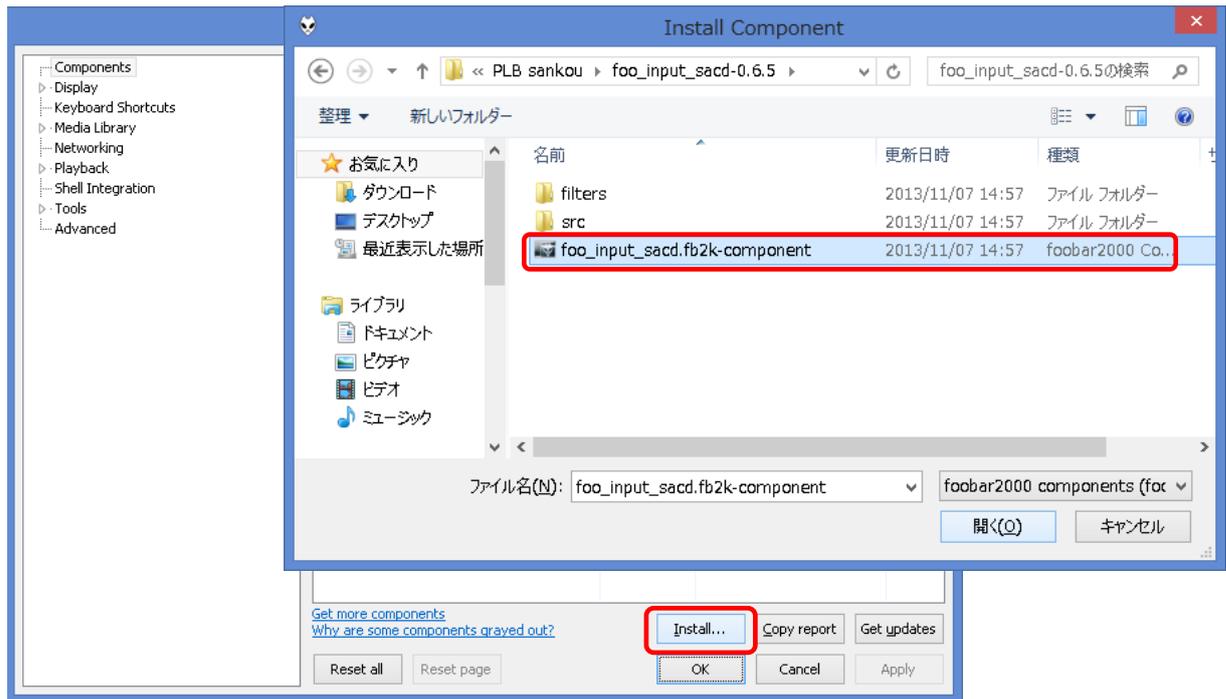
The screenshot shows the SourceForge project page for 'Super Audio CD Decoder'. The page includes a navigation bar with 'SOURCEFORGE', a search box, and links for 'Browse', 'Enterprise', 'Blog', 'Help', and 'Jobs'. Below the navigation bar, there are several advertisements, including 'Go Parallel' and 'Zip Extractor'. The main content area features a 'Download' button and a 'Zip Extractor' advertisement. Below this, there is a breadcrumb trail: 'Home / Browse / Audio & Video / Sound/Audio / Super Audio CD Decoder / Files'. The title 'Super Audio CD Decoder' is prominently displayed, followed by 'Brought to you by: manislutkin'. A navigation menu includes 'Summary', 'Files', 'Reviews', 'Support', 'Wiki', 'Code', 'Tickets', 'Discussion', 'Donate', and 'Admin'. A link for 'Download foo_input_sacd-0.6.5.zip (441.2 kB)' is visible. Below this, a file list table is shown with columns for 'Name', 'Modified', 'Size', and 'Downloads'. The file 'foo_input_sacd-0.6.5.zip' is highlighted with a red box.

Name	Modified	Size	Downloads
Parent folder			
foo_input_sacd-0.6.5.zip	2013-07-29	441.2 kB	3,782
foo_input_sacd-0.6.4.zip	2013-04-24	442.2 kB	110
foo_input_sacd-0.6.3.zip	2013-04-17	450.6 kB	11
foo_input_sacd-0.6.2.zip	2013-02-19	448.6 kB	26

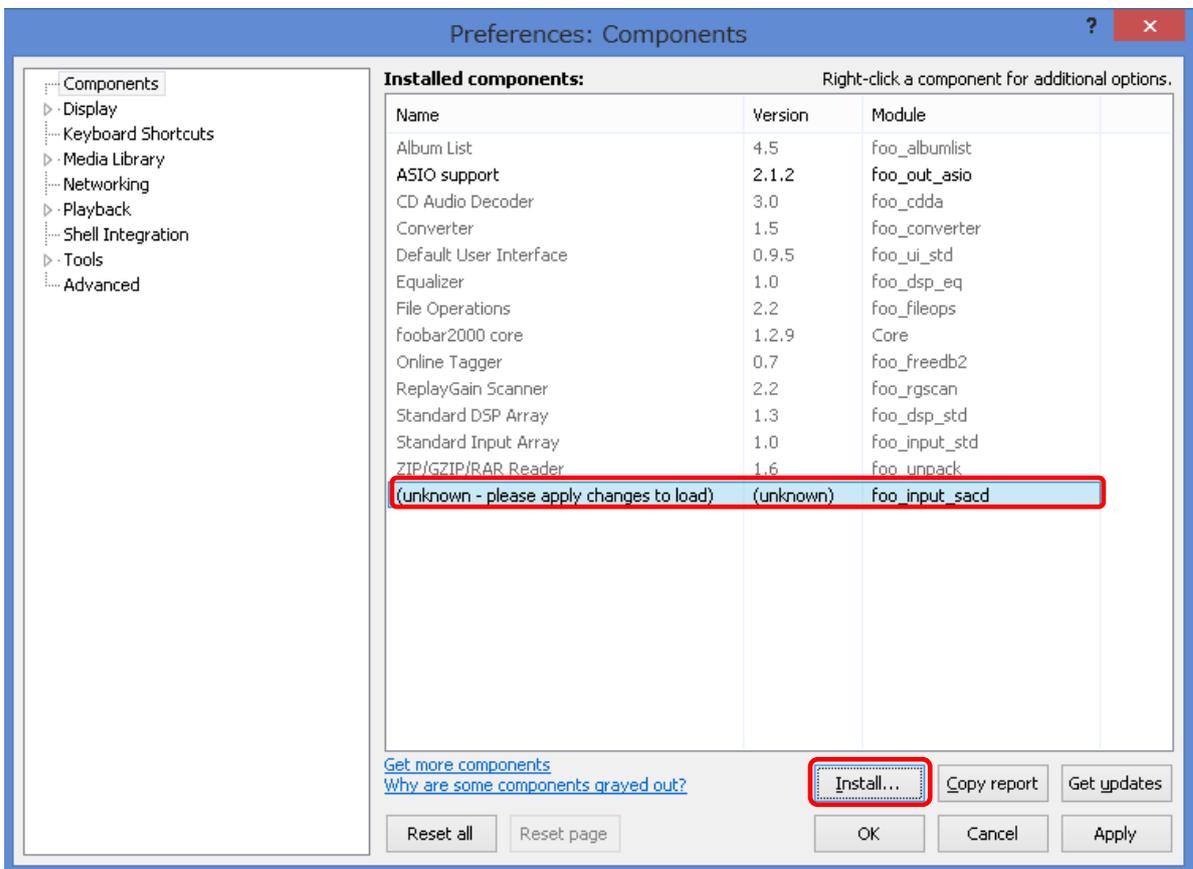
- 2) foo_input_sacd-0.6.5.zip を解凍した後、解凍後のフォルダ内の ASIOProxyInstall-0.6.5.exe を起動し、インストールを行います。
- 3) foobar2000 を起動し、File/Preferences をクリックします。



- 4) Preferences ウィンドウが開きますので、Components をクリックした後、右下の install...をクリックし
 2)で解凍した foo_input_sacd-0.6.5 フォルダ内の foo_input_sacd.fb2k-component ファイルを選択し、開きます。



- 5) Installed components のリスト内に、Name (unknown -please apply changes to load) /Module -foo_input_sacd というコンポーネントが表示されるので、選択し Apply をクリックすると、foobar2000 が再起動されます。

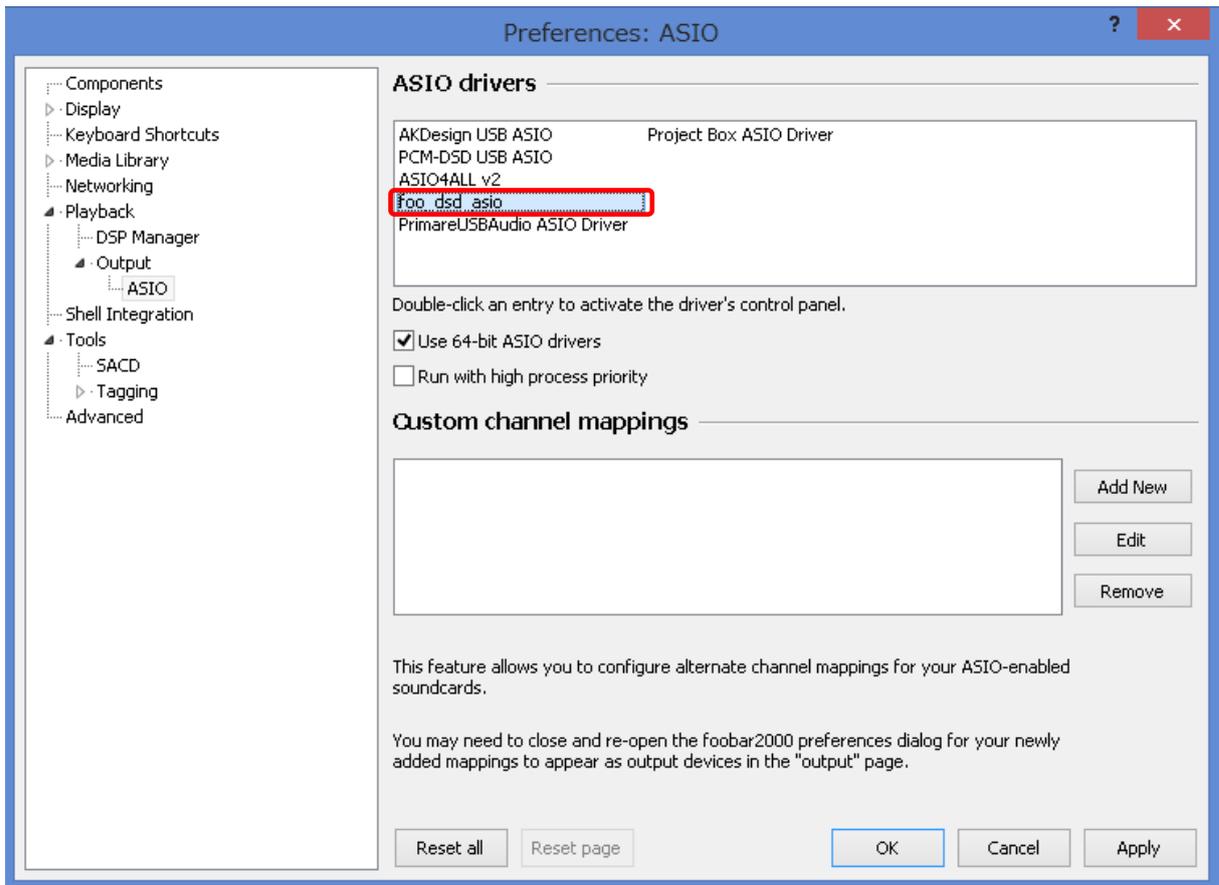


foo_input_sacd の追加は以上で完了です。

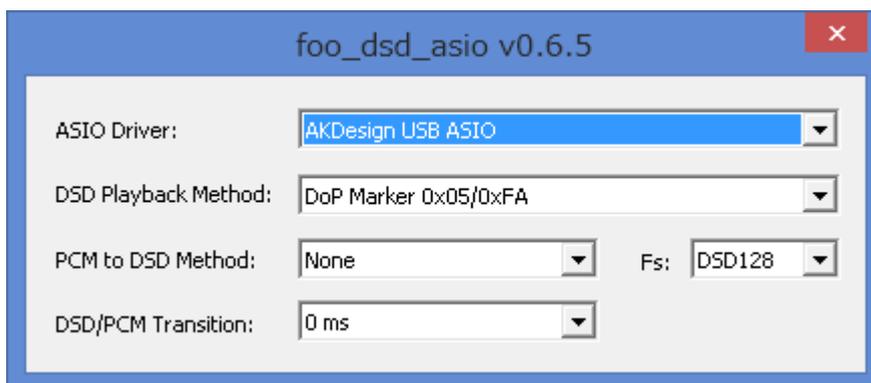
4. DSD 再生設定

foobar2000 で DSD 再生環境を構築する為、各パラメータを以下のように設定します。

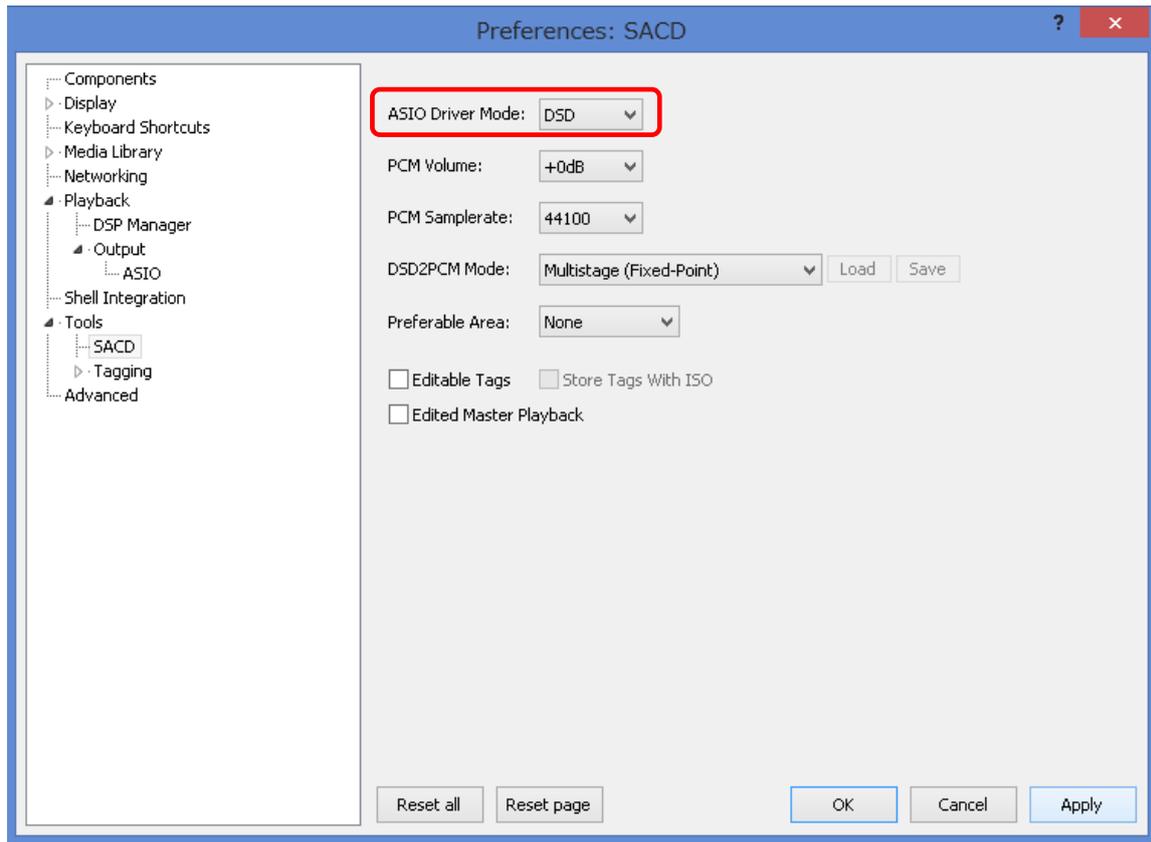
- 1) File/Preferences/Playback/Output/ASIO をクリックし、ASIO drivers 内の foo_dsd_asio をダブルクリックします。



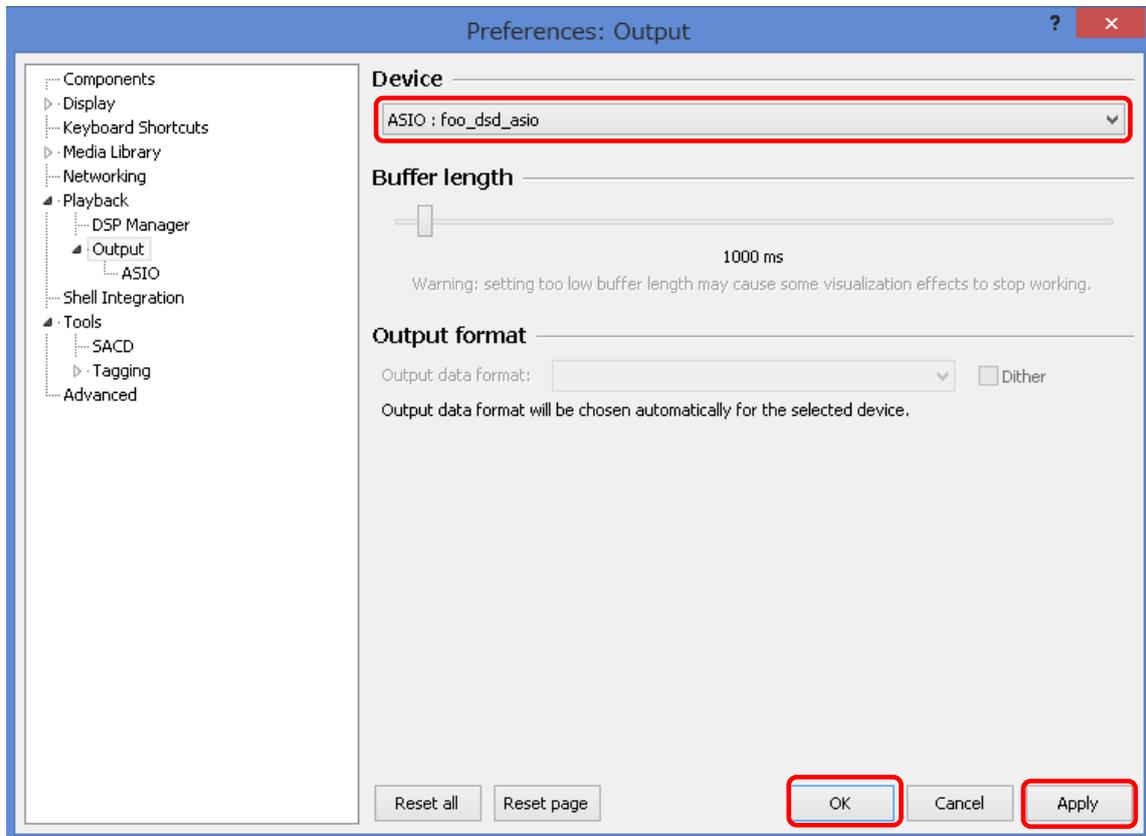
- 2) foo_dsd_asio vX.X.X のウィンドウが開くので、DSD Playback Method を以下の様に設定します。



- 3) /Tools/SACD をクリックし、ASIO Driver Mode を DSD に設定し、Apply→OK をクリックします。



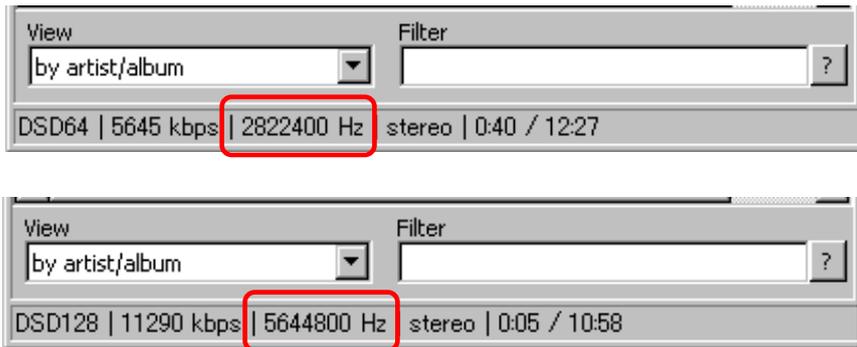
- 4) /Playback/Output をクリックし、Device を ASIO:foo_dsd_asio に設定、Apply→OK をクリックします。



DSD 再生環境の設定は以上で完了です。

通常の音源と同様、プレイリストに DSD フォーマットの音楽ファイルを追加し再生してください。

foobar2000 のウィンドウの左下に現在再生中の音楽ファイルのサンプリング周波数が表示されます。



※上記の手順通りに表示されないとき、PC を再起動すると表示される場合があります。

トラブルシューティング (Mac OS)

症状	原因	対策
DSD 再生時、曲の切り替えの時にポップノイズが出る	DoP(DSD over PCM) 転送方式によるもの。	DoP は DSD を PCM に見せかけて伝送する方式のため、DAC 側に切り替えが間に合わないとノイズが発生します。 主に DSD→PCM/PCM→DSD の切り替え時に発生しますので、DSD と PCM のファイルを混在させたプレイリストを作成せず、DSD ファイルだけのプレイリストを作成してください。